

テレワーク推進企業等  
厚生労働大臣表彰

# テレワークシンポジウム

telework symposium

厚生労働省では、テレワークをさらに普及・推進させていくため、2015年度から新たに表彰制度を設けました。シンポジウムでは、テレワークの活用によって労働者のワーク・ライフ・バランスの実現に顕著な成果をあげた企業等を表彰するとともに、有識者による講演やパネルディスカッションを行います。

## 開催日程

開催日：2015年11月25日(水)

時間：13:00～16:00  
(開場は12:30から)

参加料：無料 (どなたでも参加できます)

## 会場

### TKP 御茶ノ水会議室

(東京都千代田区神田駿河台2-3 池坊東京会館5F/6F)

電話：03-4577-9240

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/kg-ochanomizu/>

来場者全員に →  
「輝くテレワーク賞  
事例集」をプレゼント!



## 基調講演 (講演者のご紹介)



### 「オランダでの働き方とテレワーク」

権丈 英子 (けんじょう えいこ) 亜細亜大学 経済学部教授

権丈英子教授が国際比較の視点から、日本のワーク・ライフ・バランスについて講演します。

#### プロフィール

慶應義塾大学商学部卒業、慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学、アムステルダム大学 Ph.D. (経済学)。労働経済学、社会保障論専攻。アムステルダム大学研究員、亜細亜大学准教授等を経て2011年より現職。労働政策審議会労働条件分科会、仕事と生活の調和推進官民トップ会議などの委員を歴任。

主な著作として、『ヨーロッパにおける非典型雇用—イギリスとオランダの現状と課題—』(編著、社会保険労務士総合研究機構、2014年)、『国際比較の視点から日本のワーク・ライフ・バランスを考える』(共著、ミネルヴァ書房、2012年)、Social Policies, Labour Markets and Motherhood: A Comparative Analysis of European Countries (共著、Cambridge University Press, 2007年)、The Political Economy of Japan's Low Fertility (共著、Stanford University Press, 2007年) など。

## 【お問い合わせ】

### 一般社団法人 日本テレワーク協会

担当：今泉

TEL：【フリーダイヤル】0120-900-479

E-mail：seminar@japan-telework.or.jp

主催：厚生労働省 受託：一般社団法人日本テレワーク協会

テレワーク月間(11月)は産学官で構成するテレワーク推進フォーラムが主唱している国民運動です。(詳細は下記URLを参照)

<http://telworkgekkan.org/>



(テレワーク月間ロゴ)

## ■テレワークシンポジウム プログラム

(開場は12:30から) 13:00～13:30	開会の挨拶(厚生労働省) 「輝くテレワーク賞」表彰式
13:30～13:45	表彰審査講評 (審査委員長 日本学術会議会長 大西 隆 氏)
13:45～14:30	基調講演 (亜細亜大学 経済学部教授 権丈 英子 氏) 「オランダでの働き方とテレワーク」
14:30～14:45	テレワーク月間の取組 (東北芸術工科大学教授 松村 茂 氏)
14:45～14:55	休憩
14:55～15:55	パネルディスカッション 「テレワークで輝く企業と社員」
15:55～16:00	閉会の挨拶 (日本テレワーク協会会長 宇治 則孝)

## ■申し込み方法



### ウェブサイトから

下記のサイトにアクセスしてお申し込みください。  
<http://kagayakutelework.jp/>



### FAXから

下記の「申し込み書」にご記入のうえ、FAXください。



### 電話から

一般社団法人日本テレワーク協会までお電話ください。  
電話：03-5577-4572

## テレワークシンポジウム 申し込み書

以下にご記入いただき、FAXをお願いします。

申し込み専用 FAX 番号： **03-5577-4582**

※申込締切：11月20日(金)

	お名前	会社・団体名	部署名	ご連絡先電話番号	ご連絡先メールアドレス(必須)
1					
2					
3					